



木目込人形

シリーズ わたしの作品 (1)

今月号から、公民館講座や同好会で製作された作品をシリーズで紹介します。

平寿子さん（柿岡）の作品「貝遊び」。
平さんによると、この作品で苦心したのは、ひざから裾のほうへ流れる着物の線。木目込人形で大事なのは、布を付ける前に人形の型を補正して、まずしっかりと型を作ることだそうです。

座談会「在宅介護を考える」

大切なのは地域ぐるみの協力



「おばあちゃん、具合どう」、ホームヘルパーは在宅介護のお手伝いもしています

高齢者社会が進むなか、健康で幸せな老後を誰もが望んでいます。しかし、年をとると体の自由がきかず、介護の手を必要とするお年寄りが増えてきています。自宅でお年寄りの世話をする在宅介護は家族が直面する身近な問題です。今月号は決して他人事ではない在宅介護について考えてみたいと思います。

では、在宅介護をよりよく進めるためには何が必要なのでしょう。実際に介護に関わっている方々に座談会をしていただきました。

司会 今日は在宅介護の経験などを話していただいて、在宅介護の現状はどうなっているのか、私たち行政側に求められているサービスは何か、また、一人ひとりの問題としてどうとらえればいいのかを考えていきたいと思います。

ねたきりの介護はお風呂が一番大変

吉川 最初におじいちゃんが、続けておばあちゃんがねたきりになりました。おじいちゃんは亡くなったので、今は八十六歳のおばあちゃんだけをみています。

介護して一番困ったことは



吉川 ふみさん

お風呂なんですよ。おじいちゃん移動入浴車を嫌がったので、夏は子どものプールを廊下に出して、お湯を入れ、家族三人がかりで入れました。お風呂に入ると気持ちが良い、夜もよく眠れると言っていました。でも冬になると、いくらストーブをたいても寒くて入れてやれないんですよ。一方、

おばあちゃんは移動入浴をお願いしたことがあるんです。そしたら気持ちいいから待ってるようになってね。食事はおかゆが好きなので、十七年間おかゆです。

ボランティアで介護を支援

司会 今日は、最近結成された家族介護者の交流会「かざみどりの会」の一員である高橋さんにもご出席いただいています。「かざみどりの会」とは、どのような目的で結成され、どんなことをしているのですか。

高橋 発足したのは今年四月なん



豊崎 共子さん

です。スタッフは四名で全員看護婦です。私が現役の看護婦として働いていたとき訪問看護をしていて、在宅介護の厳しい現実を見て、そういう困っている人のために、一緒に勉強しながらやっていけたらと思って「かざみどりの会」を作りました。これはボランティアで、介護者とか困っている人がいて、必要ならばずっと続けていきたいです。介護者はもちろん、その家族、介護を必要な人などなんでも悩みを聞くように間口を広げて、五月に初めて交流会を持ったんですけど、実際三名しか出席がなかったんです。それでも在宅介護の厳しい状況が伺われました。第二回は七月に予定していて、シート交換とか、自宅での風呂の入れ方とか、具体的なことを実践したいと思っています。「かざみどりの会」では来た人が困っていることを一つひとつ解決していこうと思っています。

司会 それでは、ねたきりの方への訪問指導を行っている保健婦お二人にお話を伺ってみましょう。

介護者の健康管理も大切

豊崎 訪問指導とはねたきりの方を家庭訪問して、一般状態の観察とか、介護者への介護指導である、体のふき方、洋服の着替えさせ方、

食事などの指導を中心になります。本当は一人について二か月に一回訪問しなければならぬんですけど、実際、保健婦が少ないこともありまして、去年は延べで七十二回の訪問にとどまっています。ねたきりの方は全部で百八人なんです。手がまわらないという状況です。

問題点としては、最近ねたきりの方も、また介護する方も高齢者が多くなってきたことですね。ねたきり本人の健康管理はもちろん、介護者の健康管理も大切です。それと福祉サービスを利用した方が良い方でも、ちょっと遠慮してしまう、自分でがんばってみますという方が多いんです。でも、福祉サービスをもっと積極的に利用した方が家族のためにも良いんじゃないかと感じています。

福祉サービスのPRが必要

笹嶋 訪問して感じることには介護者が高齢者であることです。八郷町の地域性だと思うんですが、



在宅介護の問題が話し合われた座談会



笹嶋 洋子さん

できるだけ自分でみたい。在宅福祉の三本柱つてありますよね、ホームヘルプ、デイサービス、ショートステイ、これをどのくらい介護している人が分かっているか。分かっているけど、利用しない人が多いので、もっとPRに力を入れることが必要だと感じます。家族がみるのにも限界がありますよね、一日二十四時間、毎日みてるわけですから。これからは地域でのバックアップを考えなくては

座談会出席者

(順不同・敬称略)

高橋 清美	下林・元看護婦
吉川 ふみ	上林・主婦
海東 慎行	福祉課長(司会)
谷田部 嘉一	社会福祉協議会事務局長補佐
豊崎 共子	保健婦
笹嶋 洋子	保健婦
田中 すみ江	ホームヘルパー
二ツ森 美智子	ホームヘルパー
今泉 ひろ子	ホームヘルパー
宮部 り子	ホームヘルパー

いけないと思うんです。八郷町でも地域ケアシステムという事業が始まるそうなんですが、そういうシステムをきちんとして、家族の人が十分介護できるように、医師、ホームヘルパー、保健婦はもちろん、その周りに住む人達にも声をかけて一人のひとを在宅でみていけるようなシステムができればいいなと思っています。

ホームヘルパーが介護をお手伝い

司会 今度は、ホームヘルパーの皆様にお話を伺ってみましょう。今泉 主に一人暮らしの方を訪問して、買い物、お掃除、通院介助、食事のお世話などをやっています。また、この頃はねたきりの方も増えてきたので、その方には、清拭、散髪、シーツの交換などすべての



今泉ひろ子さん

介護をしています。高齢で、弱っている方の所には週一回じゃなくて、もっと行ってあげたいんですけど、ヘルパーの数が少ないので、なかなか時間が作れません。

二ツ森 私の場合、今のところ、ひとり暮らしの方だけなんですけれど、保健婦さんからいろいろ聞いて、行ってあげたいという人がたくさんいるわけですね。でも、有料だと遠慮があったりして。

司会 ホームヘルパー派遣費用は法令で、所得税課税額にに応じて、一時間最高九百十円負担してもらいうことになっています。無料の方

(次ページへ続く)

にはおおいに利用してもらっているんですけど、有料のかたは遠慮しているのが現状です。



二ツ森美智子さん

宮部 ホームヘルパーをやっている感じは、法令で定められている範囲、ホームヘルパーの仕事はこういうものだというのが、実際にその人が求めているもののギャップですね。本当はやってあげたいんだけど、それはできない、そのギャップを大きく感じます。あと、高齢者の方が、一週間前に行ったときは元気だったのに次の週に行った時には、もう動けないというような状態になっているということもありまして、その経緯をどういうふうにして、事前にもっと早く気付くべきかなといういろいろ考えさせられます。



宮部るり子さん

田中 私の場合は、ひとり暮らし

とねたきりと老人世帯を持つています。最近感じてきたことなんですけど、移動入浴へ行っていて、ねたきりの方で床ずれができそうな方が目立ちました。その方にはエアーマットをすすめたり、床ずれができないようなやり方を教えたりしています。八郷には老人世帯が多いと思うんですが、ひとり暮らしが多いと、もうひとりが無理をして介護しているわけですね。そうすると、いろいろな面で行き届かないんですよ。そういう世帯の方に私たちがもっとお手伝いできたらと思います。

移動入浴は 月一〜二回

高橋 移動入浴は月に何回くらい入れるのですか。

田中 期間は五月から十月までで、五、六、九、十月は一回、真夏の七、八月だけは二回入浴するんです。高橋 月一回か二回ですか。それは人数的に介助する人がいないのでできないということですか。

田中 まあそれもありますが、事務の関係もあります。移動入浴ばかり専念したら、ひとり暮らしの方

のほうに行けなくなってしまう。



田中すみ江さん

高橋 そうすると、人数が増えれば、真夏の間だけでも回数が増えるんですか。

谷田部 それは移動入浴車の関係もあるんですよ。入浴車は八郷町と新治村と千代田町の三か所で使っているんです。それで八郷は七月、八月は一月八日ずつとあってあるんですけど、それが手いっぱいなんです。高橋 入浴が町でできないと、今度は地域の病院で行っている訪問看護ですか、そういうものか、考えなくてはいけませんよね。そうすると八郷町で町の病院も少ないんです。入浴させるには、一般状態を観察して入れなくちゃいけないし、その時は、保健婦さんにもヘルパーさんにも連絡取りたいし。町のお医者さんと、ヘルパーさんと、保健婦さんとみんなで協力できる、そういうシステムができればいいですね。

地域ケアシステム の実現に向けて

司会 八郷町でも平成八年度から

地域ケアシステム推進事業に取り組み事務を進めています。町ばかりでなく、医師や民生委員、ボランティアや地域の皆さんの力を借りながら、一緒に協力していいものというものです。

また、小倉に特別養護老人ホーム「やさ」とができます。その中にデイサービスセンターと在宅介護支援センターの二つができますが、それは町がお金を出し、老人ホームに委託してやってもらいます。デイサービスは、朝自宅まで迎えに行き、夕方自宅まで送り届け、入浴と昼食、またリハビリ的な介護、動作訓練ができるように進めています。個人の負担については、昼食代とリハビリで使う原材料の負担のみという計画です。

もう一つの在宅介護支援センターは、主に在宅で介護している方の指導をします。自宅まで行って介護の方法を指導したり、介護器具の紹介や使い方の指導をしたりします。ショートステイももちろん行きます。地元の施設ということなので、町の方に遠慮なく使って頂きたい、そして少しでも介護の負担を軽くしたいと思っています。これから町でもどんどんPRを進めて行きたいと考えています。

谷田部 PRの方法として町の広報「やさ」とや社会福祉協議会の広報紙「あし」とを活用して行き

たいと思います。また、ヘルパーや保健婦が訪問する世帯へ、パンフレットなどを持参して利用をすすめる、そのうち口コミで利用者が増えれば、理想ですね。



谷田部局長補佐

豊崎 福祉の考え方が、昔はもうどうしようもなくなっていて、じゃあ福祉の方に相談に行くか、という形だったんですけど、今はもうすべてが福祉だという考え方がなくなっています。もうどうしようもなくなっているのは遅い、その前に手を差し延べなくてはということなんです。

高橋 私の経験で、以前「おじいちゃん、あんまり動けなくなっちゃったんで、ごはん食べなくなっちゃったから見て来てちょうだいよ」と言われていたら、背中全部まっ黒で、床ずれができていたんです。おばあちゃんがみてたんですけれども、おじいちゃんの体が大きかったんで、きつと体位交換なんかできなかったんだと思うんです。訪問看護のことや、在宅での介護方法も知らないで、ただごはんを食わせてれば、ただごはんを毎日処置に行き、三か月くらい

でよくなったんですけれど。

地域ケアシステムができれば、床ずれも初期の段階で直ると思うんです。そういう家族の方に指導に行つて、ヘルパーさんや、私



高橋 清美さん

たちボランティアもみんなで勉強して、人数も増やしてもらつて、毎年毎年、希望に近付いてもらいたいと思うんです。

あともう一つお聞きしたいんですけど、今、訪問看護つて病院でやつてますけど、病院の方からち

おばあちゃんは、五年ほど前に散歩していて転んだのが原因で、ねたきりになりました。

おばあちゃんの介護はおもに娘の私がしていますが、家族みんなで協力しています。

例えば、おばあちゃんのごはんは、おじいちゃんが食べさせてくれるんですよ。あと話し相手になったり、新聞や本を読んであげたり、いつもみてくれるんで、私も助かっています。それと学校か

ちゃんと連絡は来てるんですか。

豊崎 来てます。私たちは、そういう連絡を受けて、ヘルパーが必要だなと申請を出してもらってますが、そこで有料だとか家族の許可とかを考えてしまう。保健

婦の場合は、市町村の職員として何の許可がなくても訪問できます。ヘルパーもそういう形にはならないのでしょうか。

笹嶋 それを解決するのは、さっき言った地域ケアシステムで、ボランティアとか、民生委員とか、近隣の方々に協力していただかないとできないですよ。

在宅介護はまわりの協力が大切

高橋 私は八郷町にきて七年にな

らひ孫たちが帰ってくると、おばあちゃんに、おやつをあげたり、おしやべりをしたり、とても賑やかになります。また、おばあちゃんの通院は、いつも孫である私の娘が付き添って行ってくれます。



瓦谷 路川敏子さん

家族の協力はとても大切ですね。おばあちゃんは痛いところもなく、丈夫で風邪もひかないんですよ。だから今のところ困ったことはありませんが、お風呂は家で入るのは無理なので、町の移動入浴車をお願いしています。移動入浴はいたれり、つくせりとても感謝しています。おばあちゃんも楽しみにしているんですよ。できれば、もっと入浴できるといいですね。

るんですけど、どうして、ボランティアとかヘルパーさんが少ないんですか。ボランティアをみんな

でやりましょとか、そういう活動がないんですよ。ここに七年前に来た時、ボランティアがなかったの、石岡に所属しちゃったんです。石岡は三十三か所、も

つと今増えているんですけど、ね

たきりとかひとり暮らしの人のために、手紙を読んであげたり、書類を読んであげたりしてるんです。八郷はそういうのが少なくてびっくりしました。最初、ボランティアに対する偏見があるのになつて

司会 そういうわけではないんですよ。八郷はここに生まれ育った方が多いということで、福祉という

家族の協力はとても大切ですね。おばあちゃんも痛いところもなく、丈夫で風邪もひかないんですよ。だから今のところ困ったことはありませんが、お風呂は家で入るのは無理なので、町の移動入浴車をお願いしています。移動入浴はいたれり、つくせりとても感謝しています。おばあちゃんも楽しみにしているんですよ。できれば、もっと入浴できるといいですね。

家族の協力はとても大切ですね。おばあちゃんも痛いところもなく、丈夫で風邪もひかないんですよ。だから今のところ困ったことはありませんが、お風呂は家で入るのは無理なので、町の移動入浴車をお願いしています。移動入浴はいたれり、つくせりとても感謝しています。おばあちゃんも楽しみにしているんですよ。できれば、もっと入浴できるといいですね。

家族の協力はとても大切ですね。おばあちゃんも痛いところもなく、丈夫で風邪もひかないんですよ。だから今のところ困ったことはありませんが、お風呂は家で入るのは無理なので、町の移動入浴車をお願いしています。移動入浴はいたれり、つくせりとても感謝しています。おばあちゃんも楽しみにしているんですよ。できれば、もっと入浴できるといいですね。

家族の協力はとても大切ですね。おばあちゃんも痛いところもなく、丈夫で風邪もひかないんですよ。だから今のところ困ったことはありませんが、お風呂は家で入るのは無理なので、町の移動入浴車をお願いしています。移動入浴はいたれり、つくせりとても感謝しています。おばあちゃんも楽しみにしているんですよ。できれば、もっと入浴できるといいですね。



海東福祉課長

うのが強いんですよ。家にねたきりの方がいて介護していても、今日はどうしても出かけてはいけ

けないという時は、だれか親戚の人に来てもらうことが多いんです。吉川 私も今日、この座談会に出席するため、妹に来てもらったんです。

高橋 この間、家族介護交流会に来た人で、体の大きいお年寄りを

体の小さなお嫁さんがみてるケースがありました。お年寄りはお嫁さんがみるものだっていうのがあって、家族はだれも手伝ってくれないような話がでたんです。

豊崎 確かに男の人はあまり手を出さないですよ。

高橋 お年寄りを家族でみてほしいです。福祉っていうのは温かい感じがあるんだから、おじいちゃんもおばあちゃんも孫に声かけられるとうれしいだろうし、手を握って「ただいま、じいちゃん」とか言ってくれば、それだけでもううれしいですよ。

豊崎 在宅介護している方は五十代から六十代が多く、やっぱり嫁

がみなくちやと考えています。若い人は勤めているからみられないんです。

二ツ森 今、核家族が多くなつてきているからね。

吉川 介護は家族の協力がなければできませんよ。うちは休みの日にはちゃんと手伝ってくれるから助かります。

田中 介護してる方の健康が心配ですよ。訪問して、介護の楽な方法を教えてくるんです。介護のことで困ったことがあったら、社会福祉協議会に相談してほしいですね。電話でもいいから、

そしたら、少しは負担を軽くしてあげられるのと思います。

高橋 電話もなかなかできない人でも、この間の「あしす」とだっ

たら見れますよね。やつとこういう広報ができたのかと思つてうれしかったです。

司会 「あしす」は今度十月くらいに発刊を予定しています。

今後、町でも積極的にPRを図りながら、皆さんに理解できるような形で幅広く、福祉の充実に推進していきたいと思っています。今日のお話を聞いて、介護している方の苦勞の一端が見えたような気がします。在宅福祉のために町が中心となつて援助していきたいと考えていますので、ご協力をよろしく願います。

●介護は家族みんなで

お年寄りの皆さんに

心めこもったサービスを



移動入浴サービスはねたきりのお年寄りに大変喜ばれています

町では、ひとり暮らしやねたきりのお年寄りをはじめ、高齢者が安心して暮らせるように、さまざまな福祉サービスを行っています。また、十月には特別養護老人ホーム「やさ」と内に、町が委託して行うデイサービスセンターと在宅介護支援センターが開設される予定です。ここでは、今後ますます期待される在宅福祉サービスを紹介してみます。

「存じですか」

在宅福祉サービス

町では、ひとり暮らしやねたきりの方に次のサービスを行っています。

1 訪問指導

家庭においてのねたきりにある方に対し、保健婦などが訪問して本人及びその家族に必要な保健指導を行い、心身機能の低下の防止と健康の保持増進を図ります。

2 ホームヘルプサービス

四人のホームヘルパー（家庭奉仕員）によって行っています。ひとり暮らしやねたきりのお年寄りのお宅を訪問して、家事援助などを中心としたサービスを提供しています。

3 移動入浴サービス

家庭において入浴が困難なねたきりの高齢者や、重度の障害者に対して、家庭に入浴車を派遣して入浴サービスを行います。五月から十月の期間に実施しています。

4 日常生活用具給付（貸与）

日常生活を営むことが困難なねたきり及びひとり暮らしのお年寄りに対し特殊ベットや車椅子の

貸し出しを行っています。

5 緊急通報システム

ひとり暮らしのお年寄りなどを対象に設置。緊急事態発生を受信センター（消防本部）に通報。高齢者等の生活における安全確保と不安解消を図るためのシステムです。

6 介護手当の支給

ねたきりと痴ほう症の方の介護をしている方に、年額五万円を支給するものです。これは、民生委員さんの調査に基づき支払われ、日ごろのご苦勞に敬意を表すものです。

ねたきり老人等の 支援センター開設

八郷町小倉地内に建設中の、社会福祉法人「泰仁会」（理事長・江畑隆夫さん）の特別養護老人ホーム「やさ」と内に、デイサービスセンターと在宅介護支援センターが設けられます。

デイサービスセンターは、ねたきり老人、虚弱な老人、または障害をもった方々が家で生活することと助け、これらの老人等の生活機能低下防止と要介護老人の介護家族の負担軽減を図るために、設けられるものです。

在宅介護支援センターは、在宅介護を行っている家族が、身近なところで気軽に専門家に相談ができ、必要な保健福祉サービスが受けられるように調整を行うものです。

デイサービスセンター及び在宅介護支援センターはともに町の委託により運営していきます。

デイサービスセンター

一日単位で入所

自宅まで送迎

デイサービスセンターは、町内の対象老人の生活の助長と家族の身体的、精神的負担を軽減するために設けられます。朝、自宅まで迎えに行き、施設では血圧、脈拍体温等の健康チェックをして入浴し、リハビリ体操やリズム運動を行い、給食サービスもあります。帰りは、自宅まで送迎車で送られて来ます。なお、家族の利用料負担は、実費程度ですので経済的負担も少なく済みます。

また、ショートステイも行います。ねたきりのお年寄りを家庭で介護している家族が、冠婚葬祭や事故・病氣・旅行などで介護ができなくなった時、七日を限度として一時的にお世話する制度です。



デイサービスにはこのような昼食も用意（明翠苑）

在宅介護支援センター

介護福祉の

よろず相談所

在宅介護支援センターは、在宅の介護を必要とする高齢者や、その介護をされている家庭の方々に応援することを目的としています。必要に応じ、家庭を訪問し、介護の方法について助言や指導、そして、福利医療サービスの紹介や介護機器、介護用品の紹介や使用方法を指導します。

在宅看護支援センターの利用料は無料です。

これらの施設の開設は、本年十月頃を予定しており、具体的なことについては、再度お知らせします。

6月定例議会

一般会計 4億3、721万円を補正増

平成7年度第2回町議会定例会が、6月12日から20日までの9日間にわたり開かれました。上程された議案は7件で、いずれも原案どおり可決決定されました。ほかに、陳情3件、報告5件、諮問1件、意見書2件が上程され、陳情2件を除いて、原案どおり可決採択されました。

一般会計補正予算は、歳入歳出それぞれ4億3、721万円を追加し、予算総額は1億00億4、771万円となりました。

歳入の主なもの、前年度繰越金が3億839万2千円、臨時地方道整備事業債が1億円、飯塚山崎線・神影行在所線道路整備事業の補助金が1、950万円、地域農業基盤確立農業構造改善事業と生活関連市町村緊急道路整備事業の補助金が681万円の補正増などです。

歳出は、町道改良舗装に2億4、369万5千円、園部小学校増築の用地購入代などに1億

4、600万円、キャンプ施設の整備調査委託料に1、200万円、茨城県フラワーパークの使用料を基金に積み立てる管理運営費に1、117万6千円、地域農業基盤確立農業構造改善事業（構造改善計画の作成・構造改善事業の推進や支援活動など）に552万円、役場旧駐車場を現状に復し返還するための工事に600万円などがそれぞれ補正増になりました。

条例改正は、町国民健康保険税条例の改正で、一世帯当たりの課税限度額を50万から2万円引き上げて52万円とすること、ほかに町国民健康保険条例の一部改正、町税条例の一部改正がありました。

また、八郷町保健センター建設工事請負契約の締結については次のように決まりました。



梅雨の中での本会議

センター建設工事 ○契約の方法 指名競争入札 ○契約金額 6億4、441万9千5百円 ○契約の相手方 株式会社小寺工務店茨城支店（日立市） 諮問は、人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて、6月30日で任期満了となる柿岡の吉田廣司さんが引き続き人権擁護委員に推薦されました。

シリーズ 元気はつらつわれらの先生 (13)

先生、笑顔で一緒に走りましょう

今月は、有明中学校の飯泉博子先生をたずねました。



飯泉博子先生

せん。とにかく早く生徒とうちとけ合えるように笑顔で接することに心がけています」とのこと、そして、「生徒には、思いやりのある人間味あふれる豊かな心を身につけて欲しい」、心の大切さを語る言葉に、教師として情操教育への気持ちが進められていました。

部活動では、ことしの音楽会が合唱になるために、吹奏楽部の練習成果を発表する場がないのがとても残念なようです。先生は、「ことしは各自の技術向上に力を入れよう」と話していました。

町への要望として、「子どもたちにとって、音楽にふれる機会が多くなれば、情操面にも良い影響を与えるので、町が主催して音楽会などをどんどん開いて欲しい」ということでした。

部員の皆さんへのインタビューを紹介します。

Q 先生の指導は厳しいですか。
A ぜんぜん厳しくありません。いまのところ遠慮しているようですが、これからがこわいののでは。

Q 先生のおもしろいところなど知っていたら教えてください。

A 何だか分からないという自然に笑い出して、そのうち皆さんが笑い出して、それがなかなか止まりません。ちよつと変でしょう。

Q 部活の目標などは。
A いまのところ運動会での演奏に向けて練習しています。

Q 先生にお願いがあれば。
A 部活のときトレーニングのためグラウンドを走るのですが、健康によいので先生もぜひ一緒に。



有明中学校吹奏楽部の皆さん

町長と

ひざを交えて

七月七日、町保護司会（永井清会長）の役員皆さんが町長室を訪れました。

七月は社会を明るくする運動の全国強調月間。犯罪や非行防止などへの取り組みの輪を広げ、協力し合って明るい地域社会を築いて行こうという目的で設けられています。

保護司会のみなさんは、社会を明るくする運動に対して町の支援を要請する法務大臣からのメッセージを町長に手渡ししました。保護司会のみなさんは、法務大臣から委嘱され、●家庭裁



判所の決定で保護監察になった少年、●裁判所や少年院から仮釈放になった人、●保護監察付きの刑務執行猶予になった人の更正する意欲を尊重しながら助言指導にあたっています。

さらに、地域のみなさんと協力して、犯罪や非行防止のための地域社会浄化の活動をすすめています。

町長室で懇談したようすを紹介します。

町保護司会役員の皆さん



永井会長 本日は、社会を明るくする運動強調月間にあたりまして、法務大臣より町に絶大なご支援をお願いする旨のメッセージをお届けにありがとうございました。趣旨をご理解いただき、よろしくご支援お願いいたします。

町長 皆さんの、人権を尊重しながら、更正に援助の手をさしのべる心温まる活動に敬服します。

町として、福祉課を中心に強調月間における普及啓発活動などをすすめています。

9月から

「まちづくり出前懇談会」スタート

平成三年度から四年間各地区で開催してきました行政懇談会に代わるものとして、九月から新たに「まちづくり出前懇談会」がスタートすることになりました。

行政懇談会は、「対話と参加によるまちづくり」を基本に、住民本位の町政をめざした施策の一つとして実施してきました。懇談会の中では、当面する課題への意見や多くの提言がありました。

ことから始まる「まちづくり出前懇談会」は、町民の皆さんと意思の疎通を図り、さらに住みよい八郷町を構築して行くことが目的です。これから、「対話と参加



まちづくり出前懇談会申込書

申込日 月 日

申込者	団体名	住所
	代表者	氏名 (印)
希望する懇談会の内容		
開催日	第1希望日	月 日 (曜) 時 分 から 時 分 まで
	第2希望日	月 日 (曜) 時 分 から 時 分 まで
開催場所 (印)		
備考		

申込書は住民課窓口や中央公民館に備えてあります

〔申込先〕申し込み書を秘書広報課広報係に提出してください。なお、事前に日程など、電話で問い合わせてください。
☎四三二・一一一
内線三四・三四三

による心のかよったまちづくり」の柱として進めることとなります。農業・環境・教育その他町政の中から、皆さんが話し合いたいテーマを選んで申し込みください。町から、町長はじめ関係する課の職員が出向いて、施策や予算内容などの説明をしたり、ご意見や要望をお受けしながら、今後のまちづくりについて語り合うものです。

「魅力あふれる八郷をつくるにはどうすればいいのか」、皆さんの建設的なご意見や提言をこれらのまちづくりに生かすためにも、積極的な参加をお願いいたします。ふだんなかなか役場へ出向けない、町の仕事について意見を述べる機会がないという皆さんは、ぜひ一度お試しください。

〔対象〕町民十〜二十人程度のグループ
〔内容〕町政全体の中から申し込み者がいくつかのテーマを決める
〔町側出席者〕町長及び町職員(内容により関係する職員が出席します)
〔場所〕申し込み者が準備してください。(個人宅または最寄りの集会施設などを借りてください)
〔開催日及び回数〕希望を聞き、日程を調整して決めます。開催期間は九月から来年二月までとし、回数は月二回で計十二回程度を予定しています。

●最近気になる病気● 痴呆を予防するために(二)

豊後荘病院副院長 林信人医師



わが八郷町は、人口三、四九人、空歳以上の老人は五、六四人、高齢化率六六%(平成六年四月)で県南地区で高齢者の割合は高い方です。これを全国の空歳以上の痴呆老人出現頻度(六七%)で算出すると、八郷町の痴呆老人は約三〇人となります。そしてこの出現頻度は三〇年には六六%となり痴呆老人は更に増加します。

痴呆もごく軽症のものから、重症で全面介護を要する人までいるのですが、その分布比率は四:三:三で軽症の人もかなりいますが、中等症・重症の介護を要する人も三〇%程おり、この人たちに對する家族の負担は大きなものです。一方、年代順に痴呆の出現状況をみると、八十代になると急速に痴呆が増えることがわかっています。そして男女を比べると、男は老年前期にやや多く、老年後期になると逆に女に多くなります。しかも男は脳血管性痴呆が多く、女はアルツハイマー型痴呆が多い。これはアルツハイマー型痴呆が

老年後期に見い出されることによると思われます。痴呆は脳血管性痴呆とアルツハイマー型痴呆が主流となっていますが、その他アルコール中毒、頭部外傷後脳炎、脳腫瘍、パーキンソン病といった脳器質障害によるもの、また症候性疾患として肝臓病、腎臓病、甲状腺機能低下症、貧血等の原因で痴呆になる人もいます。これらの病気は私たち自身が日常の健康管理を心がけなければなりませんし、原因の疾患を治療すれば良い結果が得られます。勿論、脳血管性痴呆の原因は高血圧、糖尿病、高脂血症の影響が強く、予防治療することは痴呆を防止します。このほか痴呆には廃用性痴呆(使わないうつ病)、心因性痴呆(ストレスうつ病)にもあります。このように痴呆の誘因には個人の生理的なものから、社会的環境もあり、高齢者対策としてゴールドプランもありますが、早期に痴呆予防治療システムを確立する必要があります。その啓蒙活動、相談センター、施設等をもっともつと整備充実することが急務です。



八郷町体育協会柔道部

県代表で全国青年大会に二度出場した実績をもつ柔道部は、技を磨くとともに、心身の鍛錬と会員相互の融和をめざして練習に励んでいます。

活動内容としては、毎週土曜日に町の武道館にあつまり、定例の練習を行い、各種大会での上位入賞をめざしています。

会員は三十名ですが、大会

心技体バランスよく鍛錬

などを前にした練習にはあつまりはよいが、ふだんの練習日にはなかなかあつまらないというのが悩みのようです。入会条件としては、十八歳以上の方が対象で、会費は年額六千円です。なお、練習には、中学生や高校生でも参加できます。

これから、もっと町の柔道人口がふえてくることを願って、若い人たちの参加を待っています。

◆代表者 奥庭操さん
連絡先 八郷町小幡二二二〇
☎四二一三五三三

四季の風情を十七文字に託す

やさと俳句会

四季折々の自然の風情を十七文字に託す俳句。やさと俳句会は、俳句を心の糧とする者があつまりお互いの感性を磨き合いながら、活動が進められています。

活動の内容としては、瓦会地区多目的研修センターを主な活動場所として、毎月二十五日の定例俳句会のほか、忘年俳句会、新年俳句会などを開いています。また、機関誌として、俳誌「やさと」を

隔月で発行しています。

現在、会員は五十二名で、そのうち町外からも七名が入会しています。会費は、俳誌の入会が年額六千円、句会は二百円です。俳句は、自然や季節の情感をとらえる繊細な感覚を高め、豊かな心が培われます。生涯の趣味として始めてみてはいかがでしょうか。

◆代表者 滝田源三郎(玉水さえ) 連絡先 八郷町柿岡一九七四
☎四二一〇〇一九

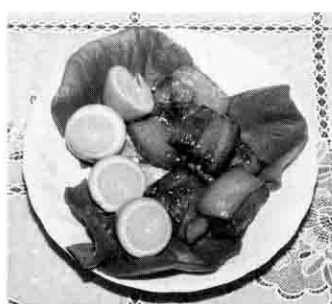


わたしの手料理

豚バラ肉とゆで卵のマーマレード煮

食生活改善推進員

島田英子(瓦谷)



- 材料
- 豚バラ肉 500g ゆで卵 数個 マーマレード 150cc 水 150cc しょうゆ 70cc 酒 70cc
- 作り方
- ①肉を適当な大きさに切る。
 - ②フライパンで焼き、焦げ目をつける。
 - ③鍋に②を入れ、分量の調味料と穀をむいたゆで卵を入れ、火にかける。
 - ④③が沸いたら弱火にし、一時間以上煮る。この時、煮汁が量の量になるくらいまで煮ると味がなじんでおいしい。

わが家のアイドル



太田 藤岡翔太ちゃん

父 康男さん 母 京子さん
平成6年1月16日生まれ

♥家族からの一言

このころは、近所の同じくらの友達のところに行って、遊ぶことが楽しみなようです。

お父さんが大好きで、休みの日は離れません。男の子らしく元気でやさしい子に育ってほしいと願っています。

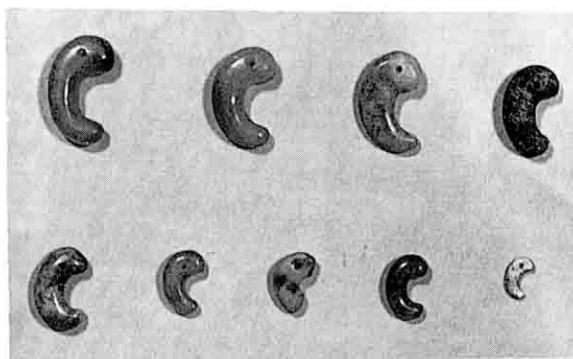
歴史の散歩道 ⑦

丸山古墳群の現況 (下)

長堀二号古墳

佐自塚古墳と恋瀬川を挟んで西側の長堀地区の平坦な林の中に、南西方向に長堀二号古墳と呼ばれる前方後方墳が遺存する。測量調査の結果、全長約四八m、後方部一辺約三〇mで、前方部が比較的小さなものである。墳丘に埴輪や葺石は認められていない。

八郷盆地で前方後方墳が確認されたのは、丸山古墳に次いで二基目となり



丸山古墳出土の勾玉

古式古墳の一つとして注目されている。
3 丸山古墳及び周辺域古墳の分布と現況

古墳の分布状況を把握するための掘り所として、まず、昭和二十七年～二十八年の頃に行われている分布調査の結果が『常陸丸山古墳(昭和三十三年刊)』の報文に詳しい。それによれば、多少の見落としはあるにしても前方後方墳一、前方後円墳一、円墳二の計三基の古墳の位置が、それぞれ明確に記されており、八郷盆地における最大規模の古墳群であることがうかがえる。

すでに、四〇年余を経過する現在の状況を観察するとき、急激に進展する開墾をはじめとする各種土地利用と相俟って、予想外の山林の荒廃などにより相当数の古墳が湮滅の被害をこうむっている。この実態を詳述すると次のようになる。

総合運動公園の東側を南北方向に延びる県道と、片岡北部地区に至る町道に挟まれた台地上には、八・五・三・三・三・三号と呼ばれる六基の古墳(円墳)が存在していたが、現在は完全に消滅し痕跡すら留めていない。とくに二三号墳は、このグループの北端に位置する保存度良好な大型円墳であったが、数年前に農協の農産物貯蔵施設の建設に伴って、事前の調査も行われな

まま失われている。

高友地区の東を通る県道の東側に標高三三m前後の独立丘陵がある。この地内に三・三・四・五号と呼ばれる四基の古墳(円墳)の所在が明らかにされていたが、不明瞭な面が多く規模などを明確に捉えるまでには至らない。

さらに、高友丘陵の北端(九・二・二号)にかけて五基の円墳の所在が明らかであったが、北端の三基については、総合運動公園の南部に設置された関連施設の工事並びに周辺域の外構工事に伴って失われた可能性が強く、一号墳からは箱式石棺が出土していることが知られている。また東端の二基についても、現地踏査の感触では開墾などで湮滅したものと思きされる。

八号墳については、山林内の荒廃の状況にさへぎられ、確認することは出来なかった。したがって、現段階で所在が容易に観察できる古墳は、

- 第一号墳 前方後方墳(丸山古墳)
 - 第二号墳 円墳(径三〇m・高さ二m)
 - 第三号墳 円墳(径三〇m・高さ一m)
 - 第四号墳 前方後円墳(子塚古墳)
 - 第五号墳 円墳(径三〇m・高さ一m)
- の五基といえる。これらの古墳は、高



佐自塚古墳出土の透彫円筒埴輪

友丘陵のほぼ中央、標高五五～六〇mを測る概して平坦地に、東西二五〇m南北一〇〇mの範囲にまとまって点在する。いずれも保存状態は良好である。

なお、これらの古墳の周辺には、中世(鎌倉・室町期)の城館形に付属する空濠の遺構が認められ、東北隅には土塁も築かれており、ともに良好な状態で往時の面影を伝えている。

最後になるが、丸山古墳の西方に占める丘陵先端の縁部に近く二基の円墳(六号・七号)が明らかになっている。しかし今回は、山林の管理状態にさへぎられ、確認を果たすことができなかった。いずれ条件整備がなされた時点で再度踏査を試みる考えである。

八郷町文化財保護審議会委員

西宮 一男



コ ロ

広報クイズ86
①-B ②-A ③-C



月岡 菱沼和行 (11)



川崎 稲田沙織



大増 高橋聡子



小幡 嶋田優子 (10)



私も
ひとこと

な

にげなく広報をめくっていると生活排水やら河川の流れ等の文字が目にとまりました。二、三日前に小三の娘に「川をきれいにする為に行っている事は」と尋ねられたばかりだったからです。聞けば、今、社会科で勉強していて、お家の人に聞いてくるのが宿題だとか。(中略)この特集を読んだ、河川の汚れの七割が家庭排水だということを知り、きれいな川をとり戻すためには、まず、我が家の排水を改善していかなくてはと、心新たにしました。(後略)

野

葉作りを始めてから数年経ちました。最初は近所のおばさんた

柿岡 大木朱美 (36)

す

ごくうれしかったのでひとこと。八郷高校の生徒が登校する道の岳を拾って袋いっぱいにして、歩く姿(二、三人)を見て、捨てている人たちののはずかしさ、自分の住んでいる町家の庭と同じと思い一人一人が反省をし、ぽい捨てをやめてほしい。

先

八郷高校生の姿を見て、もう少し考えたい。
月五月十日より三泊四日の花咲く大地、北海道温泉めぐりの旅

吉生 田仲 光

三年 川上 木崎ゆみ

大きく堂々と書いています。多く練習すると、ぐんぐん良くなるでしょう。

小幡小三年 木崎有美

四年 下界 桜井浩貴

本文の筆使いがよく、力強く書けてたいへん上手です。学年氏名も練習すればさらに良くなります。

小幡小四年 桜井浩貴

習字コーナー

評 日本教育書道連盟審査員 岩波芳水

こ

これからバラがきれいな季節です。この時期になると、フラワーパークがテレビでも紹介されるので、遠くの友達からも「八郷町ってきれいなところね」とうらやましがられます。

吉生 外ノ岡てる子 (65)

小屋 上野範子 (37)

フラワーパークの入園券
とふれあいの森乗り物券が
ペアで当たるよ

広報クイズ 88

3つの答えの中から正解を選び
ハガキに書いて送ってください。

①社会を明るくする運動強調月間
は何月？

- (A) 7月 (B) 8月
(C) 9月

②9月から行政懇談会に代わって
始まるのは、まちづくり何懇談会？

- (A) 出前 (B) 出張
(C) 推進

③町の認定農業者として認定され
たのは何人ですか？

- (A) 10人 (B) 31人
(C) 55人

【応募の方法】

★ハガキに広報クイズ88と書き、
答えの記号(例1-A)、住所、氏
名、年齢、世帯主と「私もひとこ
と」へのご意見や広報の感想など
を書いて送ってください。イラスト
やマンガも大歓迎。

★全問正解者の中から10名に、ペ
アでフラワーパークの入場券と
ふれあいの森の乗り物券をプラス
してプレゼントします。

★締切日 平成7年8月15日

★応募先 〒315-01 八郷町柿岡
5680-1 八郷町役場秘書広聴課

★当選者の発表 本紙9月号

【広報クイズ86の当選者の発表】

正解は1-B、2-A、3-Cでした。
応募総数38通、正解35通の中から
次の10名が当選しました。

小原とく(片野) 富田たか(大塚)
杉山はつ(柴間) 小澤千恵子(柿
岡) 藤崎美恵子(真家) 大木朱美
(柿岡) 木村はる江(上曾) 萩原
志づ(月岡) 入江恵(宇治会) 福
嶋繁子(東成井) (敬称略)



柿岡 木村幸子(12)



ピーマン



かのん

●やさと文芸

短 歌

吉田次郎選

呼ばれても即座に立てぬ足腰の年のせいとは悲しかりけり

東山崎 小松 みき

内職を生計となしし頃思い若き等の納む年金をもらう

月岡 萩原 照子

帰りこぬ猫の名を呼び佇つ庭に八手の花の白々と散る

弓弦 雨貝 和江

俳 句

綿引 鼓峰 選

懐かしき母の形見の浴衣着る

東成井 小島 せん

新緑の温泉にも浸りて戦友会

真家 長谷川 雅 吾

鶯の間近に鳴ける暮らしかな

青田 田上 岳 尾

俚 謡

鈴木 弦月 選

傘をかたむけ道行く人の後姿で名がわかる

東山崎 鈴木 君江

編んだ屑簾廃物利用一度の勤めをさせる知恵

真家 川崎 夫久

小田の蛙もアベックなのに農を継ぐ子にや嫁がない

竜の口 飯村 古郷



葉たばこ乾燥は暑い盛りの農作
業。昔は、近所の農家同士の共同
作業が多かったようです。(昭和三十
八年)

やなとメモリー

「まち」の「話」題で「き」ごと

身近な出来事や地元の話
 題をおよせください
 (連絡先・秘書広聴課 内線一三四三)



さわやかな風をうけ尾瀬ハイキング

尾瀬沼周辺のハイキングコースをめぐる町民ハイキングが、六月十七日から十八日にかけて行われました。
 自然に親しみ、健康づくりのために町教育委員会が主催して行われたもので、三十八名が参加しました。
 参加者は、十七日夜運動公園を出発、

バスの中で仮眠をとりながら早朝現地に到着、梅雨の合間の好天のもと、たくさんハイカーに交って、元気に歩きました。ミズバショウをはじめ、いろいろな高山植物の豊庫尾瀬。さわやかな風の詩を聴きながら、澄んだ空気を胸一杯に吸い込んだことでしょう。

ソフトバレー八郷チーム県大会優勝

ニュースポーツとして普及が図られているソフトバレーボール。バレーボールといっても二人でチームを作って競技をするもので、六月十一日この茨城県大会が開催されました。この結果八郷町か

ら出場した大崎由起・根本典雄組がみごと優勝、全国大会へ進むことになりました。これをきっかけに、さらに町民の皆さんに親しまれ、広く普及して行くことが期待されます。

八郷の名所を訪ねて俳句会

六月十日から十一日にかけて、東京の俳句会「藍生」が主催し、板敷山大覚寺などを主会場に俳句会が行われました。「藍生」では俳誌の創刊五周年を記念して全国的な俳句会を開くために場所を探していたところ、八郷在住の吉田廣司さ

んらが八郷町を紹介して、今回の俳句会が実現したそうです。全国から一〇八名が参加、西光院や線香作りの水車など町の名所を訪ねて俳句をひねりました。参加された皆さんは、俳句の素材にあふれた町の風情に深く感動していました。



ときめき
 ティータイム



内田悦子(吉生20歳)さん
 最近、バトミントンで体を動かしています。これからどこか旅行に行きたいです。

ありがとうございます

○小桜小学校へ児童用図書

南青年団





ゲートボール親善大会など開催

第六回ゲートボール親善大会が六月八日に、春季町民クロッケー大会が六月十六日に総合運動公園でそれぞれ開催されました。結果は次のとおりです。

「ゲートボール」▽優勝桜チーム▽準優勝和楽チーム▽三位小幡鈴木チーム
「クロッケー」◎(A)▽優勝小幡鈴木▽準

優勝根小屋一▽三位山寺桜井 ◎ (B)▽優勝林中央▽準優勝月岡二▽三位つくばね A ◎ (C)▽優勝根小屋二▽準優勝サクラ A▽三位竜の口 B ◎ (D)▽優勝半田三▽準優勝園部第四の四▽三位サクラ B ◎ (E)▽優勝竜の口 A▽準優勝園部第二の B▽三位つくばね B

園部小校舎増築に着手

園部小学校校舎増築工事の起工式が、六月二十二日町関係者や学校関係者が出席して行われました。これから、三月の完成を目ざして本格的な工事に入ることになります。工事の概要としては、鉄筋三階建一部一階、延床面積八一九・〇一

㎡、工事費は一億九、六八三万三千円、請負業者は宮本建設株式会社(千代田町)です。工事では、普通教室六教室、ほかには便所、昇降口などがつくられ、現在プレハブ校舎で勉強している児童の不便な生活も、新年度には解消できるでしょう。

みごとに咲いたさつきを展示

八郷盆栽会主催による第二十回さつき展示会が、六月七日から十一日にかけて中央公民館ロビーで開かれました。

日ごろから丹精こめて手入れをして、みごとに咲き揃った作品が展示され、公民館に訪れた人たちも、しばらく立ち止まって見入っていました。

なお、入賞された方々は次のとおりです。▽農林水産大臣賞、大関久▽農林水産部長賞 小橋君一▽県南総合事務所

長賞 高橋正躬▽県議会議員賞 鶴井昭▽町長賞 藤岡勲▽町議会議長賞 飯塚幸三▽町観光協会賞 河合定男▽町商工会長賞 小松崎正一▽町農業委員長賞 鈴木光一▽中央公民館長賞 額賀勇三▽県フラワーパーク園長賞 大沢一男▽常陽銀行柿岡支店長賞 飯田一夫▽石岡信用金庫柿岡支店長賞 久保田晃寿▽八郷盆栽会長賞 雨貝恒治▽上田園芸賞 武熊正己(敬称略)



今月の特集は在宅介護の問題を考えてみました。四人に一人が六十五才以上の超高齢者社会はもうすぐそこです。当然介護を必要とするお年寄りも増え、とてもひと事では済まされません。お年寄りだって、若い時は一生懸命働いて今の豊かな時代を作ってきたのです。年を取って、体が弱ってくるということは仕方のないことです。今回の取材を通して、家族をとっても大事に介護しているお宅がたくさんあることを知りました。その反面、十分に介護したいけれど、介護者が年をとって無理だとか、ひとり暮らしだと、困っている方も多いことを耳にしました。そして、そのような方々を何とか援助してあげたい、そんな声を聞きました。

在宅介護に限らず、老人福祉は急務ですが、何もお金をかけるばかりがすべてではないと感じます。例えばボランティア、人の心と力は偉大です。誰かのために何かをすることは、自分にとっても大きなプラスになるはず。人の真心は、きっと豊かな町づくりの原動力となることでしょう。

(武)

認定農業者制度

31名が認定農業者に

認定農業者制度は、意欲的に農業に取り組んでいる皆さんがこれから将来に向かって、規模拡大や経営の合理化などの経営改善計画を立てて、しっかりとした経営基盤を確立しようとすることに対して、町の農業の基本構想に照らして認定し多方面から支援して行く制度です。

厳しい現状の中で、希望もてる農業経営への転換を図り、地域農業の担い手を育成するという目的があります。

今回この制度には三十一名の申請があり、審査を経て全員が認定農業者として認定されました。六月二十二日認定証書交付式が行われ、町長から認定証書が手渡されました。認定されたのは次の皆さんです。

認定農業者に認定証書が交付されました

▽足立好文(川又)▽真原孝男(真家)▽土佐甚五郎(吉生)▽真原義教(真家)▽菱沼利弘(東成井)▽藤井哲夫(山崎)▽武能俊明(下林)▽島田義男(加良寿里)▽吉田幸男(片岡)▽諏訪宏行(山崎)▽鶴井浩(真家)▽岡野要(片野)▽荏部正(柿岡)▽江畑一男(片野)▽鈴木勝支(菰蒲沢)▽関修一(柴内)▽鈴木満(須釜)▽海老沢宏瑞(細谷)▽櫻村昇(平田)▽

▽小松崎幹司(金指)▽友部敏英(山崎)▽谷田部貞雄(柿岡)▽飯塚健(下林)▽関郁夫(柴内)▽岡崎勝巳(吉生)▽神生賢一(吉生)▽小松与平(瓦谷)▽宮本修一(瓦谷)▽池田桂一(瓦谷)▽真原栄(真家)▽潮田栄一(細谷) (敬称略)

認定を受けた農業者は、目標として、年間農業所得(一個体別経営あたり八五〇万円程度、年間労働時間(主たる農業従事者一人あたり二、〇〇〇時間程度)の水準を実現することをめざして、改善に努めて行くこととなります。なお、認定農業者に対する支援策として①利用権設定等の申し出をした場合農業委員会による農用地の利用集積の支援②スーパール資金(農地や機械等の取得などの長期資金)及びスーパース資金(肥料代金等の短期の運転資金)による低利融資③一定の経営規模拡大等の要件を満たした場合の割増償却の適用などがあり、これらを活用して経営基盤の確立が図れるでしょう。

花と緑の楽園
茨城県 フラワーパーク

園芸教室 「常に新しい美」 ハイビスカス

夏の日射しに似合う花の一つがハイビスカスでしょう。

ハイビスカスは、アオイ科フヨウ属の常緑低木で、中国南部あるいは東インドの原産といわれ、花は赤色の中輪です。和名は「フッソウゲ(仏桑華)」と呼ばれ、仲間にはフヨウやムクゲがあり、同じ一日花ですがこちらは冬には落葉します。

店頭で見かける色鮮やかな大輪のハイビスカスは、「ハワイアン・ハイビスカス」と呼ばれる系統の園芸品種で、フッソウゲがハワイに渡りハワイのハイビスカスと交配され数多くの美しい品種が作り出されたのです。

ハワイのフラダンサーの髪飾りや歓迎のレイにハイビスカスは欠かせません。花言葉は毎日新たに咲く事にちなんで、「常に新しい美」です。

栽培は容易で、水はけ良く鉢



植えにし、春から秋は日当たりの良い戸外、冬は暖かい室内の窓辺に置きます。乾燥を嫌いますので、春から秋はたっぷり灌水し、肥料はゆつくり効くIB化成(白っぽい粒状)を五月から八月にかけて毎月一回与えます。しかし、冬は水を控え、肥料は施しません。

殖やすのは、挿し木が良いでしょう。梅雨のころ、枝先一〇cm程度を切り、カッターナイフで切り口を斜めに切り直し、葉先を半分程度切り、水上げ後鹿沼土かバーミキュライトに挿します。

トロピカルムードだようハイビスカスをこの夏大いに楽しんでください。
フラワーパーク園芸課(伏谷)